

# 2013年8月24日(土曜日)の下野新聞に 救缶鳥の記事が紹介されました。



## 備蓄パンで国際貢献

高根沢町、プロジェクト賛同し購入

### 「アキモト」の缶詰210個

【高根沢】那須塩原市のパン製造販売「パン・アキモト」がアフリカなどの食糧難地域にパンの缶詰を贈る「救缶鳥プロジェクト」で国際貢献しようとして、町は22日、同社からパンの缶詰210個を購入した。同プロジェクトに賛同した県内の自治体は同町が初めて。加藤公博町長は「高根沢は小さな町だが国際貢献したい。町民にも共鳴してほしい」と話している。

### 県内自治体で初 2年保管し寄贈

「アキモト」の「救 非常食として購入して  
缶詰プロジェクト」は、もう。2年間を震災  
限3年のパンの缶詰を

や有事での食料として  
保管し、残り1年間は  
同社が回収。世界中の  
飢餓などに苦しむ地域  
に贈るというシステ  
ム。

缶詰は1缶で2食  
分。中のパンはレー  
ズ

同社によると、20  
09年9月にプロジェ  
クトを始めて以来、ア  
フリカや中近東の国々  
に約17万缶、国内では  
東日本大震災の被災地

ン、イチゴ、オレンジ  
の3種類の味があり、  
食感も柔らかい。缶  
には支援先に送るメ  
ッセージを書く欄が  
ある。1セット(15缶  
入り)1万2千円で、  
町は14セット購入し  
た。

購入を受け、町役場  
を訪れた同社の秋元信  
彦営業本部長は「賛同  
してもらいありがた  
い。県内の他の自治体  
でもこの輪が広がれ  
ば、加藤町長は「災害  
備蓄用のパンが国際貢  
献に使われるこの取り  
組みを町として支援し  
ていく」とそれぞれ話  
した。

などに約13万缶を贈っ  
た。民間企業などがこ  
の取り組みに賛同して  
いるが自治体では京都  
府亀岡市など4自治体  
で、高根沢町は全国で  
5番目。

パンを購入した高根沢  
町の加藤町長(左)と秋  
元営業本部長